

【風水害】

前線性降雨に伴う防災情報 (第2報)

能代河川国道事務所
災害対策支部【注意体制(ダム)】設置

能代河川国道事務所(森吉山ダム)では、梅雨前線による降雨により、ダムへの流入量の増加が予想されるため、7月16日(日)10時40分に「災害対策支部【注意体制(ダム)】」を設置しました。

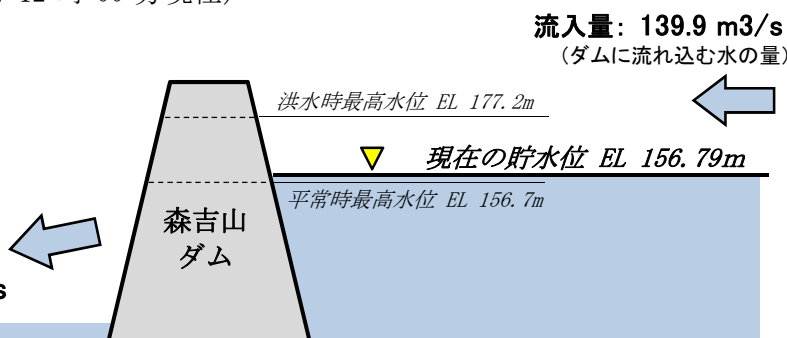
◆災害支部体制

区分	注意体制	警戒体制	非常体制	警戒体制	体制解除
[ダム]	[設置] 7月 16日 10時 40分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分	月 日 時 分

◆森吉山ダムの状況 (7月16日12時00分現在)

流域平均累加雨量：109.0 mm
貯水位(EL)：156.79 m
ダム流入量：139.9 m³/s
ダム放流量：20.8 m³/s

全放流量(発電含む)：20.8 m³/s
(ダムから下流に流す水の量)



◆今後の見通し

・今後、ダム流入量の増加が予想されます。今後のダム情報にも十分注意して下さい。

〈発表記者会：秋田県政記者会、能代市・北秋田市・大館市の各記者クラブ〉

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 能代河川国道事務所
災害対策支部(ダム) TEL 0185-70-1001(事務所代表)

副所長<河川・ダム担当> 平 健作 (内線204)

技術情報管理官 三 俊明 (内線304)

※緊急・防災情報及び雨量・水位の情報については、こちらからご覧になれます。

(事務所HP) <http://www.thr.mlit.go.jp/noshiro/index.html>

(川の防災情報・PC版) <http://www.river.go.jp/>

(川の防災情報・スマートフォン版) <http://www.river.go.jp/s/>